

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2020年2月12日
【四半期会計期間】	第114期第3四半期（自2019年10月1日至2019年12月31日）
【会社名】	大豊工業株式会社
【英訳名】	TAIHO KOGYO CO., LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 杉原功一
【本店の所在の場所】	愛知県豊田市緑ヶ丘三丁目65番地
【電話番号】	豊田(0565)28-2225
【事務連絡者氏名】	執行役員 延川洋二
【最寄りの連絡場所】	愛知県豊田市緑ヶ丘三丁目65番地
【電話番号】	豊田(0565)28-2225
【事務連絡者氏名】	執行役員 延川洋二
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号) 株式会社名古屋証券取引所 (名古屋市中区栄三丁目8番20号)

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第113期 第3四半期 連結累計期間	第114期 第3四半期 連結累計期間	第113期
会計期間	自 2018年4月1日 至 2018年12月31日	自 2019年4月1日 至 2019年12月31日	自 2018年4月1日 至 2019年3月31日
売上高 (百万円)	85,556	77,897	113,419
経常利益 (百万円)	3,823	2,134	4,727
親会社株主に帰属する四半期 (当期)純利益 (百万円)	2,078	1,283	2,626
四半期包括利益又は包括利益 (百万円)	1,177	586	1,240
純資産額 (百万円)	64,257	63,923	64,148
総資産額 (百万円)	108,620	105,418	109,635
1株当たり四半期(当期)純利 益金額 (円)	71.71	44.23	90.57
潜在株式調整後1株当たり四半 期(当期)純利益金額 (円)	71.63	-	90.51
自己資本比率 (%)	58.2	59.6	57.7

回次	第113期 第3四半期 連結会計期間	第114期 第3四半期 連結会計期間
会計期間	自 2018年10月1日 至 2018年12月31日	自 2019年10月1日 至 2019年12月31日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	25.84	12.52

- (注) 1 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
- 2 売上高には、消費税等は含まれておりません。
- 3 第114期第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)において営まれている事業の内容に重要な変更はありません。また、主要な関係会社の異動は、以下のとおりです。

(自動車部品関連事業、その他)

軸受製品、ダイカスト製品の製造販売及び自動車部品の梱包・発送業を行っており、当社の連結子会社であった大豊岐阜株式会社は、2019年4月1日付で当社を存続会社として吸収合併しており、第1四半期連結会計期間から連結の範囲から除外しております。

この結果、2019年12月31日現在では、当社グループは、当社、連結子会社14社、持分法適用関連会社1社、非連結子会社2社により構成されることとなりました。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間における、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資家の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生、又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」について重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在していません。

2【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 経営成績の状況

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は軸受製品および自動車製造用設備の販売減少等により77,897百万円となり、前年同四半期に比べ7,659百万円の減収（9.0%減）となりました。営業利益は2,237百万円となり、前年同四半期に比べ1,659百万円の減益（42.6%減）となりました。経常利益は2,134百万円となり、前年同四半期に比べ1,688百万円の減益（44.2%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は1,283百万円となり、前年同四半期に比べ795百万円の減益（38.3%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

自動車部品関連事業

自動車部品関連事業は、売上高が67,688百万円となり、前年同四半期に比べ4,848百万円の減収（6.7%減）となりました。

自動車製造用設備関連事業

自動車製造用設備関連事業は、売上高が10,058百万円となり、前年同四半期に比べ2,807百万円の減収（21.8%減）となりました。

(2) 財政状態の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、主に受取手形及び売掛金の減少や有形固定資産の減少により前連結会計年度末に比べ4,216百万円減少し105,418百万円となりました。負債は、主に1年内返済予定の長期借入金、未払費用、支払手形及び買掛金の減少、長期借入金の増加により前連結会計年度末に比べ3,991百万円減少し41,495百万円となりました。純資産は主に為替換算調整勘定の減少、利益剰余金の増加により前連結会計年度末に比べ225百万円減少し、63,923百万円となりました。

(3) 研究開発活動

当第3四半期連結累計期間の研究開発費の総額は2,536百万円であります。

なお、当第3四半期連結累計期間において当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

3【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の締結は行われておりません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	48,400,000
計	48,400,000

【発行済株式】

種類	第3四半期会計期間末 現在発行数(株) (2019年12月31日)	提出日現在 発行数(株) (2020年2月12日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	29,172,457	29,172,457	東京証券取引所 (市場第一部) 名古屋証券取引所 (市場第一部)	単元株式数は100株で あります。
計	29,172,457	29,172,457	-	-

(注) 提出日現在の発行数には、2020年2月1日からこの四半期報告書提出日までの新株予約権の行使により発行された株式数は、含まれておりません。

(2) 【新株予約権等の状況】

【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (百万円)	資本金残高 (百万円)	資本準備金 増減額 (百万円)	資本準備金 残高 (百万円)
2019年10月1日～ 2019年12月31日	-	29,172,457	-	6,712	-	10,342

(5) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(6) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日(2019年9月30日)に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

2019年12月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 160,200	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 28,993,300	289,933	-
単元未満株式	普通株式 18,957	-	-
発行済株式総数	29,172,457	-	-
総株主の議決権	-	289,933	-

(注) 「単元未満株式」欄の普通株式には、当社所有の自己株式が次のとおり含まれております。

自己保有株式 83株

【自己株式等】

2019年12月31日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式総数に 対する所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 大豊工業株式会社	愛知県豊田市緑ヶ 丘三丁目65番地	160,200	-	160,200	0.55
計	-	160,200	-	160,200	0.55

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間（2019年10月1日から2019年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（2019年4月1日から2019年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表について、PwCあらた有限責任監査法人により四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,026	12,502
受取手形及び売掛金	19,167	16,396
電子記録債権	4,273	3,736
商品及び製品	3,517	3,596
仕掛品	2,674	3,044
原材料及び貯蔵品	5,410	5,340
その他	2,411	2,732
貸倒引当金	10	9
流動資産合計	50,470	47,340
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	33,366	33,316
減価償却累計額	20,728	21,568
建物及び構築物(純額)	12,638	11,747
機械装置及び運搬具	95,045	96,392
減価償却累計額	75,215	77,222
機械装置及び運搬具(純額)	19,829	19,169
工具、器具及び備品	19,467	19,805
減価償却累計額	18,279	18,604
工具、器具及び備品(純額)	1,187	1,201
土地	13,376	13,359
リース資産	323	327
減価償却累計額	206	209
リース資産(純額)	117	117
建設仮勘定	4,110	3,991
有形固定資産合計	51,261	49,588
無形固定資産		
リース資産	2	10
その他	1,953	2,143
無形固定資産合計	1,956	2,154
投資その他の資産		
投資有価証券	2,842	3,194
繰延税金資産	2,095	2,136
退職給付に係る資産	516	543
その他	534	499
貸倒引当金	41	37
投資その他の資産合計	5,947	6,335
固定資産合計	59,164	58,078
資産合計	109,635	105,418

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,577	6,394
電子記録債務	5,708	5,325
短期借入金	0	119
1年内返済予定の長期借入金	5,625	2,681
リース債務	55	32
未払費用	6,040	4,848
未払法人税等	446	75
役員賞与引当金	191	137
その他	2,237	2,519
流動負債合計	27,881	22,134
固定負債		
長期借入金	15,171	16,819
リース債務	64	76
繰延税金負債	357	443
退職給付に係る負債	1,505	1,510
役員退職慰労引当金	222	260
資産除去債務	59	59
その他	223	190
固定負債合計	17,604	19,360
負債合計	45,486	41,495
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,712	6,712
資本剰余金	10,181	10,181
利益剰余金	46,110	46,559
自己株式	200	200
株主資本合計	62,803	63,252
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,103	1,290
為替換算調整勘定	209	1,249
退職給付に係る調整累計額	454	429
その他の包括利益累計額合計	439	389
新株予約権	157	198
非支配株主持分	747	861
純資産合計	64,148	63,923
負債純資産合計	109,635	105,418

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	85,556	77,897
売上原価	70,384	65,012
売上総利益	15,171	12,885
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	856	780
役員報酬	315	292
従業員給料	2,432	2,469
賞与	833	910
退職給付費用	108	117
法定福利費	559	517
福利厚生費	358	335
役員退職慰労引当金繰入額	90	42
役員賞与引当金繰入額	162	133
賃借料	161	132
旅費及び交通費	214	194
減価償却費	398	375
研究開発費	2,786	2,536
その他	1,995	1,808
販売費及び一般管理費合計	11,274	10,647
営業利益	3,897	2,237
営業外収益		
受取利息	23	24
受取配当金	79	79
その他	115	86
持分法による投資利益	-	12
営業外収益合計	217	202
営業外費用		
支払利息	102	95
固定資産除却損	88	40
為替差損	23	48
持分法による投資損失	0	-
その他	76	121
営業外費用合計	291	305
経常利益	3,823	2,134

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
特別利益		
新株予約権戻入益	5	-
固定資産売却益	11	11
特別利益合計	17	11
特別損失		
固定資産除却損	1	0
固定資産売却損	1	2
投資有価証券評価損	0	-
投資有価証券売却損	0	-
その他の投資評価損	1	-
減損損失	1,451	-
過年度決算訂正関連費用	-	324
その他	1	16
特別損失合計	458	344
税金等調整前四半期純利益	3,381	1,801
法人税、住民税及び事業税	692	468
法人税等調整額	484	59
法人税等合計	1,176	408
四半期純利益	2,205	1,392
非支配株主に帰属する四半期純利益	126	109
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,078	1,283

【四半期連結包括利益計算書】
 【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	2,205	1,392
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	236	186
為替換算調整勘定	832	1,021
退職給付に係る調整額	48	30
持分法適用会社に対する持分相当額	5	1
その他の包括利益合計	1,027	805
四半期包括利益	1,177	586
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,054	471
非支配株主に係る四半期包括利益	123	114

【注記事項】

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(連結の範囲の重要な変更)

当社の連結子会社であった大豊岐阜株式会社は、2019年4月1日付で当社を存続会社として吸収合併しており、第1四半期連結会計期間から、連結の範囲から除外しております。

(会計方針の変更)

(IFRS16号「リース」の適用)

当社グループは、第1四半期連結会計期間の期首より、日本基準を採用する当社及び国内子会社、並びに米国基準を適用する米国子会社を除き、IFRS第16号「リース」を適用しております。これにより、借手は原則すべてのリースについて資産及び負債を認識することといたしました。

なお、本基準の適用による当社グループの財政状態及び経営成績に与える影響は軽微であります。

(四半期連結貸借対照表関係)

1 保証債務

連結会社以外の会社の金融機関からの借入に対して、債務保証を行っております。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
株式会社豊和産業	209百万円	195百万円

(四半期連結損益計算書関係)

1 減損損失

前第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年12月31日)

当社グループは、以下の資産グループについて減損損失を計上しました。

場所	用途	種類	減損損失
アメリカ オハイオ州	事業用資産	機械装置	441百万円
アメリカ オハイオ州	事業用資産	建設仮勘定他	9百万円

当社グループは、事業用資産については事業区分毎にグルーピングを行っています。

前第3四半期連結累計期間において、連結子会社であるタイホウコーポレーションオブアメリカが有する事業用資産を収益性の低下等により、帳簿価額を回収可能額まで減額しており、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。

なお、回収可能価額については、正味売却価額により測定し、正味売却価額は取引事例等を勘案した合理的な見積りにより評価しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
減価償却費	5,134百万円	5,682百万円

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2018年6月12日 定時株主総会	普通株式	666	23.00	2018年3月31日	2018年6月13日	利益剰余金
2018年10月30日 取締役会	普通株式	493	17.00	2018年9月30日	2018年11月27日	利益剰余金

2 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の
末日後となるもの

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2019年6月11日 定時株主総会	普通株式	435	15.00	2019年3月31日	2019年6月12日	利益剰余金
2019年10月30日 取締役会	普通株式	435	15.00	2019年9月30日	2019年11月26日	利益剰余金

2 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の
末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	自動車部品 関連事業	自動車製造 用設備関連 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	72,537	12,866	85,404	152	85,556	-	85,556
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	481	481	1,001	1,483	1,483	-
計	72,537	13,348	85,885	1,154	87,040	1,483	85,556
セグメント利益	7,675	1,178	8,854	80	8,934	5,037	3,897

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品の小売・自動車部品の物流・梱包等のサービス等を含んでおります。

2 セグメント利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との調整額 5,037百万円は、主に全社費用(主に報告セグメントに帰属しない一般管理費)となっております。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益との調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第3四半期連結累計期間において、「自動車部品関連事業」に係る減損損失は451百万円であり、その内訳は、機械装置441百万円、その他の有形固定資産9百万円であります。

当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	自動車部品 関連事業	自動車製造 用設備関連 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	67,688	10,058	77,747	150	77,897	-	77,897
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	165	165	428	593	593	-
計	67,688	10,223	77,912	578	78,491	593	77,897
セグメント利益	5,670	901	6,572	14	6,587	4,349	2,237

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品の小売・自動車部品の物流・梱包等のサービス等を含んでおります。

2 セグメント利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との調整額 4,349百万円は、主に全社費用(主に報告セグメントに帰属しない一般管理費)となっております。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益との調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎並びに潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	71.71円	44.23円
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益金額 (百万円)	2,078	1,283
普通株主に帰属しない金額(百万円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純 利益金額(百万円)	2,078	1,283
普通株式の期中平均株式数(株)	28,992,494	29,012,204
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	71.63円	-
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益調整額 (百万円)	-	-
普通株式増加数(株)	30,188	-
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当 たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株 式で、前連結会計年度末から重要な変動があったも のの概要	-	-

(注) 当第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

第114期（2019年4月1日から2020年3月31日まで）中間配当については、2019年10月30日開催の取締役会において、2019年9月30日の最終の株主名簿に記載又は記録された株主に対し、次のとおり中間配当を行うことを決議いたしました。

中間配当金の総額	435百万円
1株当たりの中間配当金	15円00銭
効力発生日ならびに支払開始日	2019年11月26日

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

2020年2月12日

大豊工業株式会社
取締役会 御中

PwCあらた有限責任監査法人

指定有限責任社員 公認会計士 山中 鋭一
業務執行社員

指定有限責任社員 公認会計士 手塚 謙二
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている大豊工業株式会社の2019年4月1日から2020年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（2019年10月1日から2019年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（2019年4月1日から2019年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、大豊工業株式会社及び連結子会社の2019年12月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. XBR Lデータは四半期レビューの対象には含まれていません。